

# 2011年 経済情報学科教員業績一覧

(2011年1月～2011年12月)

井原 慶一郎

<翻訳>

チャールズ・ディケンズ作，井原慶一郎訳『朗読によるクリスマス・キャロル』，K&Yカンパニー，2011年12月。

<その他>

土曜エッセー「ガーデンズ文学カフェ」，2011年11月19日付『西日本新聞』。

片桐 資津子

<発表著書(分担執筆)>

- ①「コミュニティビジネスと超高齢集落」，金子勇編，『高齢者の生活保障』，放送大学教育振興会，34-47，2011年3月。
- ②「ソーシャルキャピタルと暮らしやすさ」，金子勇編，『高齢者の生活保障』，放送大学教育振興会，48-61，2011年3月。
- ③「個別ケアとユニットケア」，金子勇編，『高齢者の生活保障』，放送大学教育振興会，76-88，2011年3月。

<発表論文(単独)>

「要介護高齢女性における装いの自己認識に関する探索的研究——生活歴から立ち現れる装いに着目して——」，ソシオロゴス編集委員会編『ソシオロゴス』第35号，22-38，2011年9月。

<学会報告(単独)>

「サクセスフル・エイジングと新たな高齢者差別——老いの神話に関する意識調査」，第84回日本社会学会，2011年9月18日。

<その他>

(論説)

南日本新聞「論点」1月～12月(客員論説委員として，全11回の連載)

(講演)

「少子高齢化と地域コミュニティの再生——身近にある“つながり”の資源を見直そう」，共生・協働推進大会(あすばる大崎)，2011年10月23日。

城戸 秀之

<発表論文>

「社会的表象としての地域情報の諸相——地域情報化における社会的準拠枠に関する試論」鹿児島大学法文学部『経済学論集』77号 2011年10月。>

<学会報告>

「地域の「情報化」から情報の「地域化」へ——地域情報化における「社会的準拠枠」に関する一考察——」日本社会分析学会（中村学園大学）2011年7月24日。

<その他>

『地域社会における地域情報化の現状と課題』（鹿児島地域とくらしブックレット第4号），鹿児島地域とくらし研究会，2011年4月。

桑原 司

<発表論文>

①木原綾香・桑原司，2011年1月，「ブルーマーのシンボリック相互作用論における『3つの前提』の再解釈に向けて」，Discussion Papers In Economics and Sociology, The Economic Society of Kagoshima University, No.1101。

②桑原司・油田真希，2011年3月，「シンボリック相互作用論序説」鹿児島大学経済学会『経済学論集』76号。

③桑原司・木原綾香，2011年10月，「シンボリック相互作用論の根本問題」鹿児島大学法文学部紀要『経済学論集』77号。

④木原綾香・桑原司，2011年10月，「社会問題研究とリアリティ」鹿児島大学法文学部紀要『経済学論集』77号。

⑤桑原司・油田真希，2011年10月，「シンボリック相互作用論序説」社団法人国立大学協会九州地区支部・九州地区国立大学間の連携に係る企画委員会・リポジトリ部会・編集委員会『研究論文集——教育系・文系の九州地区国立大学間連携論文集——』第5巻第1号。

<書評>

桑原司，2011年6月，「アイデンティティ喪失の時代に，その本質を易しく説く」『図書新聞』（株）図書新聞(C)，No.3019。

渋谷 正

<発表論文>

「《德意志意識形態》在日本的翻譯普及史」，中国中共中央編訳局編『馬克思主義与現実』，2011年10月，北京

<学会報告>

- ①国際学会 「日本における『ドイツ・イデオロギー』の翻訳普及史」,「国際学術研究集会：東アジアにおけるマルクス研究の到達点と課題」(首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス), 2011年2月20日
- ②地方部会 「日本における『ドイツ・イデオロギー』の翻訳普及史」, 経済学史学会西南部会(鹿児島大学), 2011年7月16日
- ③全国学会 「『ドイツ・イデオロギー』の櫛田・森戸訳と廣松渉版」, 経済学史学会第75回大会(京都大学), 2011年11月6日

中島 大輔

<学会報告(単独)>

「『沈んだ町』の伝説とGermania Slavica」日本独文学会西日本支部第63回研究発表会(於熊本大学), 2011年12月。

<その他>

(翻訳)

- ① 「ジークフリート・レンツ『練兵場』(IV)」  
鹿児島大学言語文化論集『VERBA』第35号, 2011年3月
- ② 「ドイツ連邦大統領クリスチャン・ヴルフの演説」
  - ・ ブレーメンにおけるドイツ統一20周年記念式典の演説(2010年10月3日)
  - ・ ダルムシュタットのドイツ・ポーランド協会設立30周年記念式典の演説(2010年11月17日)
  - ・ 「ヨーロッパ-和解の大陸?」会議における演説(2010年12月7日)鹿児島大学経済学会『経済学論集』第76号, 2011年3月
- ③ 「ドイツ, EU関連ニュース」(EUの拡大および機構改革に関するドイツ語ニュースの翻訳・WEB公開。2011年1月~12月まで計122本)  
<http://ecowww.leh.kagoshima-u.ac.jp/staff/nakajima/schritt01.html>

永田 邦和

<発表論文>

- ① 「信用金庫の競争環境と市場規律」, 鹿児島大学経済学会『経済学論集』第77号(2011年10月), pp.41-55
- ② 「生命保険市場と市場規律」, 財団法人かんぽ財団平成22年度調査研究助成調査研究報告書
- ③ 「日本の生命保険市場の市場規律」, 公益財団法人生命保険文化センター『生命保険論集』第175号(2011年6月), pp.89-110

④「預金市場の市場規律と銀行経営」, 鹿児島大学経済学会『経済学論集』第76号(2011年3月), pp.57-70

<学会報告>

「生命保険市場と市場規律」, 生活経済学会第27回研究大会(2011年6月19日, 名城大学)

橋本 直樹

<翻訳>

「カール・オーベルマン著「同盟中央指導部のケルンへの移転」」鹿児島大学法文学部紀要『経済学論集』, 76号, 2011年3月。

<資料紹介>

「マルティン・フント著「共産主義者同盟の時期におけるマルクスおよびエンゲルスによる党把握の発展について」」, 鹿児島大学法文学部紀要『経済学論集』, 77号, 2011年10月。

<学会報告討論者>

「玉岡報告『共産党宣言』邦訳史—幸徳秋水/堺利彦訳を中心に—」について」, セッション「1910~1920年代におけるマルクス/エンゲル著作の翻訳=普及」, 経済学史学会第75回大会(京都大学経済学部), 2011年11月。

長谷川 茂夫

<翻訳>

『『ファウストの生涯と行為と地獄墮ち』(9)』

鹿児島大学言語文化研究会 発行

鹿児島大学言語文化論集 VERBA No. 35, 2011年3月

pp.113-126

菱山 宏輔

<著書(分担執筆)>

「第6章 安全安心コミュニティと防災」吉原直樹編著『防災コミュニティの基層』御茶の水書房, 131-164, 2011年3月。

<学会報告(単独)>

①「バリ島におけるゲーテッド・コミュニティの展開——欧米との比較と流動性の調整の観点から」地域社会学会第36回大会(山口大学), 2011年5月15日。

②「インドネシア・バリ島のツーリズムと地域治安維持活動の展開」西日本社会学会第69回大会(島根大学), 2011年5月21日。

<その他>

(講義・講演)

- ①「安全安心まちづくりから見る町内会・自治会の役割」第一回南九州市自治会活性化市民検討会(南九州市役所), 2011年5月27日.
- ②「市町村合併以降の地域社会における近隣住民組織の役割と課題——超高齢社会における安全安心まちづくり」第19回日置市和田地区文化祭(日置市和田地区公民館), 2011年11月20日.

日野 道啓

<発表論文 単独>

「環境物品交渉の性質と構図—気候変動問題への貢献をめぐって」日本貿易学会『日本貿易学会年報』第48号, pp.91-98, 2011年3月.

<学会報告 単独>

- ①環境物品の自由化に関する再考」九州経済学会第61回大会(九州産業大学), 2011年12月.
- ②「環境物品の自由化効果」九州環境政策研究会(九州大学), 2011年11月.

<その他 >

TPP 鹿児島(識者インタビュー), 2011年11月29日付『南日本新聞』.

平井 一臣

<著書>

- ①『実践の政治学』(畑山敏夫との共編著)法律文化社, 2011年4月.
- ②『首長の暴走』(単著)法律文化社, 2011年5月.

<発表論文>

- ①「日, 韓民族主義与地方政府間国際交流」(中国語), 江蘇省社会科学院『學海』, Vol. 第127期, pp.26-32, 2011年1月.
- ②「地域政治にみるメディア・ポリティクス」鹿児島大学法学会『法学論集』第45巻2号, pp.73-84, 2011年3月.
- ③「阿久根問題にみる二代表制の危機」, 加茂利男他『地方議会再生』自治体研究社, pp.103-121, 2011年4月.
- ④「劇場化し暴走する地方政治—阿久根から大阪へ—」, 岩波書店『世界』823号, pp. 245-253, 2011年11月.

<学会報告>

- ①「日本の地方行政の現状と課題」, 高麗大学日本研究センターコロキウム, 2011年5月27日, 高麗大学日本研究センター(韓国, ソウル)

②「二元代表制と住民－阿久根市の事例から－」日本自治学会，2011年11月26日，岡山大学。

<その他>

〔書評〕「森宣雄著『地のなかの革命－沖縄戦後史における存在の解放』」北海道大学スラブ研究センター『境界研究』第2号，pp.189～194. 2011年11月。

福山 博文

<学会報告>

「使用済み耐久財の不法投棄とリサイクルの経済分析」日本応用経済学会（慶應義塾大学），2011年11月27日。

<その他（調査報告）>

「環境問題の経済学的研究」，国立大学法人鹿児島大学『環境報告書2011』，pp.33-34，2011年9月。

松川 太一郎

<その他>

書評；岩崎俊夫 著『社会統計学の可能性－経済理論・行政評価・ジェンダー－』（法律文化社，2010年），経済統計学会『統計学』第100号，2011年3月。

三浦 壮

<発表論文>

「近代日本における新興セメント企業の創立と展開について－宇部セメントを事例として－」鹿児島大学経済学会『経済学論集』第76号，2011年3月

<学会報告>

「渡邊祐策と地方企業の展開」社会経済史学会九州部会（北九州市立大学）2011年11月12日

<その他>

〔書評 中村尚史著『地方からの産業革命－日本における企業勃興の原動力－』』鹿児島県地方自治研究所『自治研かごしま』No98，2011年3月

山田 誠

<発表論文>

「集落意識と平成の大合併－非都市域の少子化とアーレントの公共的空間－」『経済学論集』76号，2011年3月。

<学会報告>

「平成の大合併と自治の担い手—新しい公共性とアーレントの公共的空間—」, 日本地方財政学会, 第19回大会 (沖縄県那覇市), 2011年5月29日。

<その他>

①基調講演「自治のまちづくりと若者の元気」とパネルディスカッション・コーディネーター, 出水市『自治推進シンポジウム』, 2011年1月23日 (出水市高尾野農村環境改善センター)。

②「突発性の災害と復旧・復興の新時代」, 鹿児島大学『奄美防災シンポジウム—奄美豪雨災害から学ぶ—』, 2011年10月23日 (奄美市名瀬公民館)。

山本 一哉

<発表論文>

「韓国国有銀行の民営化と公的資金の回収」, 鹿児島県地方自治研究所『自治研かごしま』, No.99, 2011年9月

<その他>

「奄美のサトウキビ栽培と新砂糖・甘味資源作物政策」, 鹿児島大学地域経営研究センター『奄美ニューズレター』, No.35, 2011年3月